

問1 1232年、鎌倉幕府の3代執権であった北条泰時が、武士社会の慣習に基づいて制定した、わが国最初の武家法を何といいますか。（2020年 岐阜公立入試 類似）

1. 御成敗式目 2. 武家諸法度 3. 公事方御定書 4. 十七条の憲法

問2 中世から近世にかけての武家政権の変遷について述べた文として、歴史的な事実関係が正しいものはどれですか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）

1. 源頼朝が鎌倉幕府を開いた後、承久の乱を経て幕府の権力は西国へ拡大し、のちに豊臣秀吉が北条氏を滅ぼして天下統一を成し遂げた。
2. 豊臣秀吉が全国を統一して地頭の権限を全国に広めた後、それに反発した後鳥羽上皇が承久の乱を引き起こした。
3. 承久の乱によって鎌倉幕府が滅亡した結果、戦国時代の混乱が始まり、その終焉とともに源頼朝が守護・地頭の設置を認めさせた。
4. 東大寺の再建を通じて武士の勢力交代が進む中、地頭の設置よりも先に豊臣秀吉による太閤検地が行われ、幕府の支配権が確立した。

問3 鎌倉時代の将軍と御家人の間には、土地を媒介とした主従関係が結ばれていました。将軍が御家人の功績を認め、先祖伝来の領地の所有権を保証したり、手柄を立てた者に新たな領地を与えたりする恩恵を何と呼びますか。（2014年 愛媛公立入試 類似）

1. 奉公 2. 地頭 3. 御恩 4. 守護

問4 日本史における「中世」の社会構造に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 山形公立入試 類似）

1. 天皇を中心とした律令制度が整備され、全国の土地と人民を国家が直接支配した。
2. 武士が政治の主役となり、将軍と御家人の間で土地の仲介による主従関係が結ばれた。
3. 版籍奉還や廃藩置県が行われ、四民平等の考えのもとで中央集権化が進んだ。
4. 町人文化が華ひらき、株仲間を中心とした商業活動が幕府の経済を支えた。

問5 鎌倉時代に制定された御成敗式目（貞永式目）の背景とその特徴について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2016年 和歌山公立入試 類似）

1. 朝廷の律令をそのまま武士に適用させ、貴族社会と同じ基準で裁判を行うために作られた。
2. 承久の乱のあと、武士の勢力が広がる中で急増した領地争いを、公平に裁く基準として作られた。
3. 守護の権限を大幅に拡大し、全国の荘園の年貢をすべて徴収できるようにするために作られた。
4. 徳川家康が豊臣氏を滅ぼしたあと、全国の大名を統制する目的で作られた。

問6 御成敗式目（貞永式目）の歴史的な意義や性質について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 静岡公立入試 類似）

1. 聖徳太子が制定した、役人の心得を示すための道徳的な教えである。
2. 源頼朝の時代から続く武家社会の慣習を明文化した、最初の武家法である。
3. 江戸幕府が制定した、大名を統制するための基本的な法典である。
4. 明治政府が制定した、国民の権利と義務を定めた日本最初の憲法である。

問7 一遍が時宗を広め、民衆の間で信仰が高まった鎌倉時代の文化について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2021年 京都公立入試 類似）

1. 武士の興亡を題材とした軍記物語が成立し、琵琶法師によって各地で語り継がれた。
2. 庶民の生活や風刺をテーマにした『お伽草子』と呼ばれる短編物語が数多く作られた。
3. 貴族の女性たちの間で、宮廷生活の様子を記した『枕草子』などの随筆が流行した。
4. 国家の歴史を公式に記録するため、日本最古の正史である『日本書紀』が編纂された。

問8 1221年、後鳥羽上皇が幕府を倒そうとして兵を挙げた「承久の乱」の際、北条政子が幕府の武士たちに語りかけた内容の要旨として、最も適切なものはどれか。（2025年 愛知公立入試 類似）

1. 源頼朝が幕府を開いて以来、地頭の任命などによって武士に与えた恩義は山よりも高く海よりも深いものであると説き、幕府を守るために結束を求めた。
2. 朝廷が定めた律令格式こそが武士の守るべき法であり、後鳥羽上皇の命令に従って北条氏を討伐することが武士の誉れであると訴えた。
3. 源義経が兄の頼朝に反旗を翻した際と同様に、幕府の軍勢を二分して、一方は鎌倉を守り、もう一方は京都へ攻め上げるべきだと指示した。
4. 武士が朝廷から官位を授かることは最大の恥辱であり、今後は朝廷との一切の関わりを断って東国だけで自立することを宣言した。

問9 源頼朝が幕府の拠点として鎌倉を選んだ理由について、当時の地理的条件を説明した記述として最も適切なものはどれですか。（2026年 富山公立入試 類似）

1. 北・東・西の三方を山に囲まれ、南が海に面した守りに適した地形だったため
2. 古くからの都であり、朝廷との政治的な連携を密にするのに都合が良かったため
3. 広大な平野が広がり、大規模な稲作による経済基盤の確立が容易だったため
4. 大陸との交易を行うための大型船が停泊できる、水深の深い港があったため